

大会二日目は台風一過、朝から強い日差しが射しています。
会場も一気にヒートアップの様相です。
今回は海外からの5チームを含め全70チームがエントリーとなりました。

今日から静的審査(コスト・プレゼンテーション・デザイン)が始まりました。

【プレゼンテーション会場案内】

【プレゼンテーション選手控え室】



事前準備に余念がありません。

【プレゼンテーション】

【プレゼンテーション】



緊張の一瞬。練習の成果が発揮されています。

【デザイン審査】

【コスト審査】



学生も、スタッフも真剣です。

海外から出場のチームを紹介します。

【51 Tongji University】



中国からの出場です。

【82 Siam University】



タイからの出場です。

**【75 VNR Vignana Jyothi
Institute of Engineering
and Technology】**



インドからの出場です。

【84 Swinburne University of Technology】



オーストラリア大会2位の實力チーム。

EVクラスの出場が始まりました。

【東京大学】



元F-SAJ優勝マシンが生まれ変わりました。

【静岡工科大学】



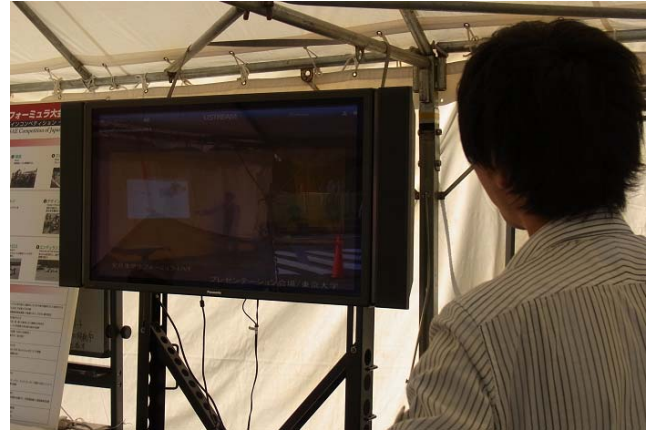
ガソリンエンジン車に負けないマシンを目指しています。

第9回大会からの新企画も走り出しました。

【ガイドツアー開始】



【映像配信スタート】



現場の状況は、USTREAMで生放送。

【EV 6台 集合】



金沢大、慶応義塾大、東京大、静岡理工科大、岐阜大、静岡大



17:00現在、プラクティス走行待ちのマシンが行列をつくっています。
車両のレベルが上がり、例年よりも早く車検が終えた車両が増えました。
明日7日からは、いよいよ動的審査が始まります。また熱い一日になりそうです。